

## . 自由意見

### 20代男性(5件)

男女平等の意味を勘違いしている方が多いと思う。

現在、石狩市は財政難だとお聞きしますが、確かに苦しい現状は理解できますが、僕が思うにはまず市議会議員の数を減らしてほしいと思います。多すぎませんか？給料も高い人ですよね？周りの人も「そんなに人数いらないんじゃないかな？」って言っています。どうかご検討願います。

昔と比べ、今は男女平等が普通になっている。むしろ社会でも学校でも女性の方が得に感じる事が多々ある

「～するべき」と言えば、すべてその方が良いとは思います。男女という点にしても。そこと現実社会の差は大きいし、何がどう変わればみんなが幸せになれるのか正直ムズカしいなと思います。

男女共同参画をする事で、結果が具体的に民間の企業の一部でもいいので、落とし込めるようにしてほしい。民・官の距離を近づけてほしい。

### 20代女性(4件)

男女共同参画という言葉を知らなかったので、何も書けません。

題目とは関係ないのですが、母子家庭で免許はありますが車を買う余裕がなく、冬は交通機関が不便(冬に限らずですが…). 保育園にも送迎バスをつけて欲しいです。延長保育料も休日保育料も無料まではいかないが、もっと安くしてほしい。女1人パートの稼ぎでは大変なんですね…。

男女平等の世の中に近づいてきているとは思うが、私の祖父などは、まだまだ男尊女卑の考えが根強い。教育現場で、男女平等を積極的に教え、このような考えを改めていくべき。

私のしている仕事では女性優先ということが多くありました。近年男性の人数も増え、女性からの目線だけではなく男性からみた考え方を聞くことができ、同じ立場で平等に働くことができています。男性だから、女性だからという意識をなくして、お互いのできるところ、できないところを支え合いながら働ける場がもっと増えていけばいいと思います。

### 30代男性(3件)

差別と受けとるのではなく個性と受けとることも必要。子育てにおいて母乳は男性では出来ません。母親の愛を受けとる重要な場だと思います。性別により役割があると考えます。すべてを平等と考えるのではなく、お互いを尊重する様な社会を希望します。

私の性別は対象外では？

今現在も女性の育児休暇はある会社は結構ありますが、男性ではほとんど無いと思います。大企業であれば育児休暇もあると思いますが、中小企業では無いところがほとんどなので、今後増やすようになっていったらなあと思います。

### 30代女性(12件)

言葉自体聞いた事がないのでわからない。

(女性の職業について)お金があれば働く必要はない。

能力によって男女平等の評価は良いと思います。男と女と身体のつくりも違うので、らしさは残すべきと思う。責任は果たさず「私は弱者だから」と権利ばかりを主張する人達が増えている様に思えるので、その辺の改善から必要だと思います。真面目に取り組んでいる人達がバカバカしくなってくるので。

父・子や母・子家庭の見直し。これから冬になって積雪や高齢者のための施設を考えてほしい(自殺人がこれから増えないための社会作り、学校、地域のことを考えてもらえたらしい)と思います。

私と娘2人の生活で、職場でも子供第一にして仕事をさせてもらっている環境にいる為、あまり考えた事がありませんでしたが、少し考えた方がいいのだろうなと思いました。

男女平等というのは無理だと思う。それぞれの出来る事をきちんと役割分担した方が良いと思う。例えば女性が力仕事が出来ないし、男性は子育てが苦手だと思う(一部の人は可能でしょうが)。だから男女平等という言葉は必要ない(不可能)。そのかわり役割分担をきちんと決める。

調査の中にパワハラ(パワーハラスメント)については何もありませんでしたが、男女に関係なくパワハラにあっている人もたくさんいると思います。現に私はそれで病気になり仕事を辞めさせられた経験があります。ですので、それについても考えてほしいです。

石狩さけまつりで子供がライダーに会いたいと言うのでテント裏に行くと司会者が、しゃがんでタバコを吸っていた。まるで不良学生のような姿に子供がびっくりしていた。残念な事でとても不愉快な思いをしました。

女性は結婚した時から家事、育児が仕事の1つとして加わります。この2つの面での行政的サポートが出来ない限り女性が男性と同等の立場になることはありえません！働きたくても保育所が見つからないなど…はあってはならない事です。

男女それぞれが特性を生かすべきであって、そこには偏見や固定概念、常識をとっぱらっても誇れる自信が必要である。

質問内容が偏っている気がしました。

「男女平等」は当然であることだし、認識を統一させる働きかけも必要だと思います。しかし、男性には男性の、女性には女性のそれぞれの“役割”があります。そこをきちんとふまえた啓蒙が必要と考えます。

## 40代男性(5件)

---

(問3で「わからない」と回答した上で)持ちたい人が持てる世の中であればいいと思う。「女性も職業を持つべきだ」というのは決めつけである。

さまざまケースを想定した場合に、一概にこうあるべきと言えないケースがあると思われる所以、非常に難しいと思う。

そもそも、こういうアンケートにお金を使ってすること自体意味あるとは思えない。

女性はこれ以上何を求めたいのか？女性無くしては人間としてなりたたないが、それは女性側も同じはず。あまりに女性の意見を聞き入れすぎ。

女性が自立するためには就労機会が必要と思うので、企業誘致を進める。

## 40代女性(13件)

---

“男女共同参画”という言葉自体聞いたことがなく、具体的にどのようなことなのか分からぬ。言葉が硬くて親しみを持てない。

どんなことにもうですが、土日祝日に活動出来るようにして欲しい。役所仕事は時間がせばまれていて不自由です。普段の仕事を犠牲にしなくてもいいような時間組みをお願いしたい。

とても良い取り組みだと思います。石狩市民にもっとわかりやすく広く知ってもらえるようにアピールした方が良いと思います。

私が結婚前の状況と比較したら、かなりの進歩といえると思います。しかしながら、現状は厳しく、女性をとり巻く環境の根本は変わっていないという思いが強いです。自治体や地域的な活動は推進されていても、国 자체がそうはないので、ヨーロッパなど、他国を取り組みを少しでもとり入れるべきと考えます。

男女平等に関する法律、個人情報保護法、人権保護法などもそうですが、誤った伝え方により子供達や思い込みで行動する大人達により乱用されているのが実状。正しい伝達で本当の弱者の強い味方になってほしいと思っています。

子育て、介護等が女性に分担が多いという現状がありますので、男性に子育て休暇や介護休暇をとれるように社会全体がなれば良いと思います。

よくわからない。平等についても、その場においての役割があると思うので、すべてが平等はありえないと思

悩みに悩みましたが、男女平等というよりは「人としてどう生きるか」ですね。啓発も良いとは思いますが、育った環境や考え方って変わらない方が多いと思うので、若い子供の頃から植えつけるしかないのでは?全ては親の考え、教育の仕方ではないかと思います。「女の敵は女」っていうのもあります(特に恐い・・・)。逆に参画に参加するような人は自己改革等の意識のある方で素晴らしいと思います。「人」として成長できる様、共に努力しましょう。

男とか女とかではなく、皆が協力してすればうまく回ると思う。男にしか出来ない事、女にしか出来ない事はそれぞれがすればいいし、出来ない事を求めるのも無理がある。出来る人が出来る事をするのが一番。ただ受けた(やると言ったら)責任を持つべきだと思う。

言葉としては聞いていても、改めて興味深く関心を持った事はありませんでした。

町内会等ではあまりにひどい男尊女卑、年齢的には仕方ないのでしょうが、これではお手本となる年配者のはずが、逆な事に…。CAPを受講して、DVや性的被害のあまりの多さにショックを受けました。加害者を減らす為の心の教育が必要では?

男と女は違うものなので、お互いが助け合い、補いながら、それぞれの特長をいかせるようになればいいと思います。

社会や男性の意識が低すぎて、育児、家事、仕事等、女性の負担が多くなる。今の時代、どの企業も削減のためギリギリの人数でやっているので、男性が休暇や時短で家事、育児をするというのは難しいし、女性も家事と仕事の両立は難しいので、中途半端な働き方しかできない。理想と現実のギャップがありすぎる。

## 50代男性(8件)

---

今まで良いです。日本は男女平等、自由主義社会です。以上。

男女平等ということなのだから、女性の為を考えるという項目はいらないと思う。それよりも、家族の柱となっている男性の仕事をなんとか考えてくれる研修会をしてほしい。それが家庭の為なのだから。

今まで耳にしたことのない言葉で内容をよく知りません。

今の国会を含めた政治家に女性をもっと出馬し、大臣なども女性大臣が半分以上になるようにすべき。

最近の女性は強くなったとの声を聞きますが、未だ社会でも家庭でも平等とは言えないのが現実です。子供達への教育を家庭と学校が共同で実施することが必要だと思います。<人間は平等である！！>

20~30年前と比較するとかなり変化が見られる。反面進歩が見られるほど誤った解釈が女性に見られる。男女共同を取り違え、女性保護と思っている女性が増え、また悪用する女性も見受けられる。共同参画ということは、男性同等の社会の厳しさを共用するということだ。

男・女による能力の差は、その人それぞれの教育や社会参画による経験等により、差がありますが、学習や人的交流により知識が向上し、その能力を引き出し、また伸ばす事も可能です。女性であっても学習する余裕が有れば良いと感じます。

協働推進を要する環境が多いのかが疑問である。必要とする場面があることは理解するが、政治的な意図だけならば、動くべきではない。今回のアンケートの回答例は、必ずしも真実を知るものにはならないと考える。全てを満たす回答は用意されていないので。

## 50代女性(11件)

---

両親の時代(70代後半)から較べると、随分と恵まれているなとは思います。先輩方々の努力の結果だと思います。その中で、自分はボ~っとして生活しております。

(女性の職業について)男女に係わらず本人の自由。

男性が女性を理解すると同様、女性はもっと男性を理解する必要があると思う。その上で子育て、介護など共同参画できる様、様々なサービスの充実や意識の啓発を望みます。

(女性の職業について)本人の自由です。

仕事上、定年を迎える方が多くなり、地域では高齢化が進んでいる。介護と医療の面で充実したサービスを希望します。実際、札幌に長い間通勤しているのですが、バスカードを低料金で買えたら、年金生活の面で有難いし、外出の機会も増えると思う。

以前に比べ男性による家事、子育てが積極的に行われているようです。協力を得てもっともっと社会での地位向上を目指せるといいですね。

男女共同参画を意識するのは必要ですが、過剰反応すべきではなく自然体で考える。

(女性の職業について)その人の考え方を尊重。

男性も女性もお互いに良い所を認め合いながら、仕事のしやすい職場環境が生まれると良いと思う。

人として、社会の男女が相手におもいやり、やさしい社会づくり。

(女性の職業について)絶対こうしなきゃダメというのではなくて、女性それぞれの考え方や条件に合った働き方ができればよいと思います。男性でも女性でも、人間として、職業を持って働くことは、社会貢献し、自分の視野を広めるためにも必要だと思います。

## 60代男性(6件)

---

家庭生活、子育ての中で互いを思いやることを習慣づけることが大切です。

税金を使ってまで「男女平等」の事業を推進することについては疑問があります。

もう少し具体的な内容であってほしい。

男性、女性と考えないで、1人の人間としていろいろな所に参加できる社会になってほしい。

小さい子供の時からの指導が必要だと思います。普段の生活の中で自然に身に付く様にすべきだと思う。

男女平等とは言っても生まれながら身体能力に違いがあり、男女共に努力してもどうにもならない事もあり、全体平等はありえないと思います。お互いの思いやりが必要な事だと思います。

## 60代女性(4件)

---

60才以上の男性の情けない姿を見るのは嫌ですね。共同参加した時の感想です。

介護の社会化について。認知症の方々の介護者が、家族以外で介護ができる施設や援助等を考えてほしいです。

企画内容等、良く分からぬ。情報を知るにはどうしたら良いのか？

男女共同参画といいましても、具体的な内容等の情報提供を実施して頂ければ、年令問わずに参画することができると思います。

### 70代以上の男性(6件)

---

男女共同参画の考え方、認識も徐々に定着してきていると思う。一部の識者の考え方は女性優遇偏重に傾斜している。ゆるやかにバランス良くすすむことが肝心でないだろうか。

回答の仕方がはっきりしない問があった。男女共同参画社会の形成は大きな課題です。もっと積極的な推進、PRを。

町内会・老人クラブ等の会員数は、女性が過半数を占める現状から、会長等の役員には女性が積極的に就任して活動するのが男女平等に精神に寄与すると思います。

女性独特の性格は受け入れがたい時はあるが、熱心に取り組むのは男性よりあるかもしれない。積極的に幹部への登用が望まれる。意識改革は時間がかかります。急がず地道に一般の意識を高める努力が大切かと思います。

(女性の職業について)(「職業を持ち続けた方がよい」と回答した上で)国の助けが必要。

この種のアンケートや調査ものでいつも思うことですが、男性の食事関係を設問しますが、女性にはこれに対応する項目は何かと言っても該当するものはない。したがって食事は一般的家事から外して1項目として別に言えばよいと思う。

### 70代以上の女性(6件)

---

男女の世界ですが、お互い理解し合って仲良く暮すことが一番だと思います。どちらも年をとっていくのですから、余り迷惑をかけない様にして暮したいと感じています。

男女共同参画は極めて良いことなので、その啓発に行政として努めてもらいたいと思います。

家庭も一つの社会であり、会社経営と同じと思います。収入の有無にかかわらず、お互いを尊重し意見を出しあって築いていくのが理想だと思います。意見を出しあう場合、感情を高ぶらせず、冷静に話す事は社会も家庭も夫婦も親子も大事な事だと思います。学校教育でもその様な訓練が必要だと思います。

今回初めて調査の依頼があったので知りました。きっと広報にも載っていたのでしょうか、読まないでしまいました。私も主人に亡くなられ1人の生活ですが、女は何時までも家事からは離れる事はありませんが、これも生きがいで、又花に野菜作り、冬はミシン刺繡、籠、トールペイントと此の79才になった今も没頭しております。これも主人のお陰と感じております。只一番心配なのは、雇用問題です。ある所では夫婦が正職で働いて居り、又ある所では強制的に辞めさせられ職がないまま奥様のパートでしのぎをけずっている今の社会。なんとか家庭を持ったら夫・妻のどちらかが正職員になると云うことが出来ないものでしょうか。これは市がと云うより国に考えて頂きたい問題です。アンケートとはかけ離れた事を書きましたが、一日も早く雇用の問題を解決頂きたいと思います。

(女性の職業について)

夫婦共働きはよくありません。家庭に入るのは男でも女でもいいのではないか。

(家事・育児の役割分担)女性が家庭に入った場合は女性がやるべきで、男性の場合は主に男性がやる。

### 70代以上・性別不明

---

この問題は長期に時間をかけ、ゆっくり行う必要がある。一時的なものに終わらせてはならない。

### 年代・性別不明

---

こんなムダなアンケートに税金を使うな。ムダ使い。人減らせ。ムダに人が多い(役所)。市民税高すぎる。ムダに高い。ちゃんと働け。

回答いただいた筆記内容をそのまま掲載しています

## 問7、問9 その他意見

問7：家族が寝たきりなどになった場合の介護について、あなたはどのように考えますか？

手が空いている人が行う。

専門家に見てもらう。

介護に協力できないなら形(お金等)で協力すべき。

自分たちで介護すると、日々のストレスで殺人になる場合があるので、施設に預ける方がお互いのためになると思う。

食事を作る、経済的援助をするに留まる。施設に入ってもらう。

ケースが各々なので一概には決められない。

家族・身内での協力。ヘルパーなどの支援。

利用できるところは利用して、みんなで協力できれば最高。

介護できるものがする。

収入の少ない方が介護の主体となる。

自分の生活を切り詰めてもグループホーム等に介護をしてもらい、出来るだけ会いにいくこと。自分もそうだが、妻も同様に考え、自分たちが要介護者になった時の事を考えている。

当事者として言わせてもらう。～の選択肢内で納められる程、安易な問題ではない。今介護で悩んでいる最中。

ケース・バイ・ケース。

できる方がすれば良い。

介護される側の意見も大事。

介護の社会化を進めるべき。誰がするかではなく、るべきことをその場にいる人がする。

家庭の状況により異なるか？男女関係なく皆で協力助け合うべき。

その時の状態による。

各々の事情による。

家族構成により異なる。

2人暮らしのため、その時の事情による。

**問9：今後、男性が女性とともに、家事・子育て・介護・地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか？**

法律、制度、保障などの充実。

今まで通りで良い。

女性の収入率up。

今、若い父親は、子どもの行事よりも個人の趣味、ストレス解消を優先する方が多いと思います。

働いている間は無理。定年後に参加。

も も理想だが、起業家たちの再生支援の対象拡大、補助金制度の見直し、就職先の雇用安定や紹介も必要。

男性は仕事だけで多忙で他のこと迄できない。

1~10の設問そのものが役人的発想。現実をよく見ろ。自治体そのものが無力で何もできていない。

今後は男女共に生きていくためのスキルを身につけることが必要だと思う。

均等法実施のため国がもっと援助すべきである。

此の様に男性が家庭に入る様になると子育て、料理、介護の仲間作りが必要になる。

回答いただいた筆記内容をそのまま掲載しています